

# 江東区 女性のなやみとDV相談より

## DVかな? と思ったら

人生の時期や年代を問わずDVは起こり得ます。ここでは、子育て中のA子さん、高年齢のD子さんが、「女性のなやみとDVホットライン」での相談を通して、関係機関につなげた事例をご紹介します。事例は、実際の相談をもとにしたフィクションです。

### 事例1

A子さん(30代、専業主婦)  
夫B男さん(30代、会社員)  
C子ちゃん(3歳)

沈痛な表情のAさんは、「夫から生活費をもらえない」と「女性のなやみとDVホットライン」の相談員に訴えた。B男さんは、交際中は優しく、暴力的な言動は一切見られなかった。

#### 〈関係機関：警察、女性のための法律相談〉

身体的・精神的・経済的なDVにあたること、さらに子どもの前でのDVは児童虐待にあたることを説明した。そして、暴力の責任は夫にあり、Aさんのせいではないので自分を責めないようにと助言し、危険な場合は警察に通報することを勧めた。継続的な相談により、気持ちの整理が出来てきたAさんが法的な相談を希望したことから、相談員は女性のための法律相談を案内した。

B男さんから「結婚したら家庭に入って欲しい」と言われ、入籍を機にAさんは退職し、専業主婦になった。ところが妊娠した頃からB男さんはAさんに対する態度を変え、自分の思い通りにならないと些細なことでAさんへ暴言を浴びせたり、小突いたりするようになった。Aさんが話し合おうとしても、B男さんは「働いてないくせに」とAさんに暴力を振るった。暴力や暴言は、3歳のC子ちゃんの目の前でも行なわれていた。相談の中でAさんは、「C子は脅えて泣いていた」と涙を流しながら語った。



### 事例2

妻D子さん(60代、パート)  
夫E男さん(70代、無職)

初めて「女性のなやみとDVホットライン」へ相談にいらしたD子さんは、大変慌てた様子だった。相談のきっかけは、普段は穏やかなE男さんが、些細なことから興奮して大声で「通帳がない。お前が盗ったな!」と騒ぎだしたとのことだった。

最近のE男さんは、イライラしたり、物忘れが多くなったたりしてD子さんが感じていた矢先のことだった。実は、D子さんご夫婦には、以前からくすぶったままのDV問題があった。若い頃からE男さんは、借金が絶えずD子さんと喧嘩になると怒鳴って暴力を繰り返したので、その都度D子さんは苦しんでいた。そんなこともありながらD子さんは子どものためと我慢して、ここまで連れ添ってきたのだと話していた。そこへ今度はE男さんから「通帳を盗んだ」と疑われたことで、D子さんは大変ショックを受けた。相談員は、E男さんが高齢なこともあり健康状態のチェックを優先するために念のため認知症外来(心療内科)への受診を勧め、D子さんも一緒に行くように伝えた。高齢者夫婦の相談ということもあり、今後の参考にもなる

と考えて長寿サポートセンター



〈関係機関：認知症外来(心療内科)、長寿サポートセンター〉  
についても情報提供した。

一般的に、最初にDVが発生しやすい時期は、夫が妻をコントロールできると確信した時期、つまり結婚・妊娠等がきっかけになると言われています。DV問題をそのままにしていると日常生活の育児、健康、介護問題等の場面で様々な課題が交錯してきて問題が重なる場合もあります。出来たら早目にご相談されることをお勧めします。もちろんDV問題でなくてもご相談できます。

「女性の悩みとDVホットライン」では、ご本人と一緒に考えながら、必要に応じて、関係機関のご案内もしています。「何かおかしい、変だな」と感じた時は、気軽に「女性のなやみとDVホットライン」をご利用ください。

## DVチェックリスト

- あなたの夫 親密な関係にある人は...**
- 経済的暴力**
    - 必要な額の生活費を渡さない
    - 出費を細かくチェックする
    - 家の財産を知らせない
    - 仕事を辞めさせない・仕事を辞めるように言う
    - 浪費・借金をする
    - あなたの名義で借金をさせる
  - 性的暴力**
    - 性行為を強要する
    - 避妊に協力しない
    - 性的な映像を見せる
  - 精神的暴力**
    - 自分の思い通りにならないと、不機嫌になる
    - 見下したり、人格を否定することを言う
    - あなたをダメな人間だと思わせる
    - 一方的に自分本位で物事を決める
    - 無視する
    - 事実を捻じ曲げたり矮小化して、混乱させる
    - ひどい嫉妬をして、あなたを責める
    - あなたが実家に行くことや、友だちに会うことを嫌がる
    - 何時間も説教し、眠らせない
    - 自分の失敗や様々な問題を、あなたのせいにする
    - 大切にしている物を壊す
    - ふた言目には、「離婚だ」と言う(脅し)
    - 「自殺する」と脅す
    - 「妻(又は女)の仕事だ」と決めつける

### 江東区の相談窓口

江東区女性のなやみとDVホットライン ※祝日・年末年始を除く  
☎3647-9551 月~土(9:00~17:00) 木のみ(20:00まで)

江東区女性のなやみとDV相談(面接相談要予約)  
☎3647-9551 月~土(時間は予約時にご確認ください)  
保育あり(1歳以上未就学児 要事前予約) ※祝日・年末年始を除く

江東区女性のための法律相談(要予約) ※祝日・年末年始を除く  
☎5683-0341(男女共同参画推進センター) 第1~3水(13:00~16:00)  
保育あり(1歳以上未就学児 要事前予約) / 女性弁護士がDVその他の法的な問題にアドバイスします。

保護第一課(深川地区及び東砂6~8丁目、南砂、新砂にお住まいの方)  
☎3645-3106 月~金(9:00~17:00) ※祝日・年末年始を除く

保護第二課(亀戸、大島、北砂、東砂1~5丁目、新木場、夢の島、若洲にお住まいの方)  
☎3637-2707 月~金(9:00~17:00) ※祝日・年末年始を除く

### 他機関の相談窓口

- 性暴力救援ダイヤルNaNa(SARC東京) 東京都性犯罪・性暴力被害者ワンストップ支援 ☎5607-0799 (24時間365日)
- 東京ウイメンズプラザ ☎5467-2455 年末年始以外毎日(9:00~21:00)
- 東京都女性相談センター ☎5261-3110 土・日・祝日・年末年始を除く(9:00~20:00)

女性の人権ホットライン ※祝日・年末年始を除く  
☎0570-070-810(法務省人権擁護部) 月~金(8:30~17:15)

DV相談ナビ ☎0570-0-55210 自動音声により指定の地域の最寄り相談窓口を案内

■ 夜間・緊急時 ■ 警察(事件発生時) 110番

### サイバー犯罪被害相談窓口

- 警視庁 サイバー犯罪相談窓口 ☎3431-8109 土・日・祝日・年末年始を除く(8:30~17:15)
- 違法・有害情報の通報先 セーフライン <https://www.safe-line.jp>
- リベンジポルノ被害にあわれたら <https://www.safe-line.jp/against-rvp/>

